

機械器具(65) 歯科用充填器
一般医療機器 歯科用根管ペーストキャリア JMDNコード:42336000
ニエットキャリアⅡ

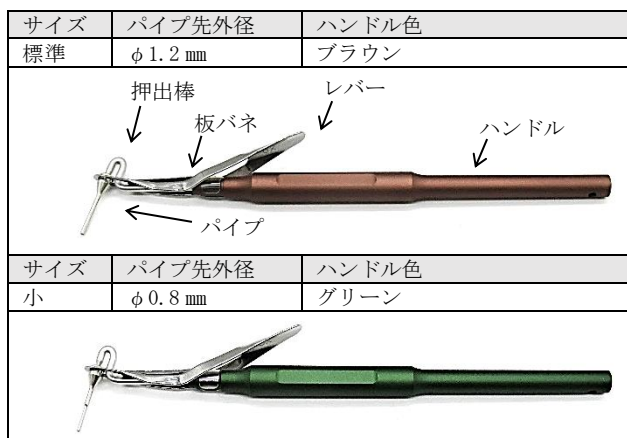
【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

- (1) 本品を變形させたり切削したりする等の加工・改造は行わないこと。
- (2) 水分が付着したまま保管しないこと〔錆びる恐れがある〕。
- (3) 使用後は先端のパイプ内部の溶剤を全て除去すること。〔破損の恐れがあるため〕

* 【形状・構造及び原理等】

本品の材質は、ステンレス鋼及びアルミニウムである。



〈動作保証条件〉

- 以下の指定する薬剤を使用すること。
・ 3 Mix-MP

〈原理等〉

先端のパイプに3 Mix-MPを採取し、患部まで運ぶ。パイプが貼葉着座の窩洞底に達するように挿入し、挿入後レバーをいっぱい押し出して、薬剤を貼葉する。

【使用目的又は効果】

作業部分が螺旋又は円錐コイル様のばね形状を備えた手持型歯内器具をいう。根管に充填物又は薬剤を送達するために用いる。

【使用方法等】

〔使用方法〕

- (1) 薬剤の採取
口腔外で数回空打ちを繰り返し、パイプや押出棒にゆがみ等の異常がないか確認する。
混和した3 Mix-MPをパイプ内に充填する。その際にパイプや押出棒を曲げぬように十分に注意すること。
(十分に充填することで、1回で一根管を貼葉できます。)
- (2) 余分な薬剤の除去
キャリア先端のパイプの外側に付着している薬剤を拭取る。
- (3) 薬剤の貼葉
キャリアの先端が貼葉着座の窩洞底に達するように挿入し、挿入後レバーをいっぱい押し、薬剤を押し出す。
- (4) キャリアの清掃
使用後は、必ず直ちに器具の洗浄を行う。洗浄しながらレバーを動かすことにより、パイプ内部の溶剤を全て除去すること。

※レバーを動かさないと溶剤は取りきれません。

〔パイプ内部に残存した溶剤が硬化することで、使用時に破

損する恐れがある。〕

3 Mix-MP用洗浄液(別売)を用いる場合も、10倍に希釈した洗浄液に浸しながらレバーを可動させ、浸漬洗浄30分以上、超音波洗浄の場合は5~15分間洗浄を行うことで、パイプ内部の材料を全て除去すること。洗浄の際は、本品の取扱いに十分に注意すること。

(5) 滅菌

滅菌パックに入れ、オートクレープ滅菌を行う。

※必ず洗浄後に完全に溶剤が除去されたか確認すること。

〔洗浄不足により溶剤の残留した状態でオートクレープを行うと、パイプ内部で固着を起こす恐れがある。〕
オートクレープ前には、必ず洗浄後に完全に溶剤が洗い流されてレバーがスムーズに動くことを確認してから、オートクレープを行うこと。

【交換方法】

先端パーツのパイプと押出棒が固着等により正常な動作ができなくなった場合、下記手順に則り先端パーツ(別売)に交換する。

- (1) レバーとバネの隙間に爪を入れて、レバーに引っかけている板バネを持ち上げながらレバーを先端方向にスライドさせる。

※無理に引っ張る、板バネを曲げ過ぎないこと。

〔元に戻らなくなる恐れがある。〕

- (2) レバーごと押出棒を先端部方向に引き抜き、ハンドルと先端部パーツを分離させる。
- (3) 先端部パーツから再使用するレバーを取り外し、レバーの切り欠き部から固着した押出棒とパイプを斜めに傾けながら抜き取る。
- (4) (3)の逆の手順で取り外したレバーに、新しい先端部パーツ(押出棒とパイプ)を装着する。(この際にパイプから押出棒の先端が出ている状態で組み付けると装着しやすいため。)
- (5) 板バネをレバーに通し、押出棒をハンドルにまっすぐに差し込み、レバーに板バネをひっかける。

※ひっかけ後、容易に引き抜けないか確認すること。

〔使用者による組み立て不良が起こる恐れがある。〕

交換後、数回空打ちを繰り返し、パイプや押出棒にゆがみ・緩みがないかを確認すること。先端パーツ(別売)は購入時に未滅菌の状態のため、使用前に取扱説明書に基づき、必ず洗浄・消毒・滅菌を行うこと。

【使用上の注意】

- (1) 本品の正しい使用のため、添付文書の注意・指示事項に従うこと。
- (2) 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- (3) 本品は3 Mix-MP専用の器具であるため、他の用途で使用しないこと。
- (4) 製品の仕様は改良のため、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 本品は必ず使用前に傷・バリ等がないことを確認すること。口腔内を傷つける可能性がある場合は新品への交換を推奨する。
- (2) 本品は落下等により変形する可能性があるため、取扱いに十分に注意すること。
- (3) 各パーツ(パイプ、押出棒等)が大変細いため、誤飲等の事故に注意して取扱うこと。
- (4) 使用前に各パーツに緩み等がないように十分に確認すること。
- (5) 充填する際は、周辺の粘膜等に十分に配慮すること。

【保管方法及び有効期間等】**【保管方法】**

- (1) 本品は錆びる恐れがあるため、水分が付着したまま保管しないこと。
- (2) 本品は主にステンレス製ですが、湿度の高い場所に長時間放置しますと錆びて器具に装着出来なくなる恐れがあるため、湿度が低く、清潔な場所に保管すること。
- (3) 本品の一部にはアルミニウムを使用しているため、洗浄・滅菌の際は、アルミニウムを腐食・変色させる薬液（アルカリ系薬液等）を使用しないこと。
- (4) 本品は歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者
株式会社 デンテック
〒174-0053 東京都板橋区清水町 5 3 - 5
TEL : 03-3964-2011
FAX : 03-3962-5624
2. 販売業者
株式会社 日本歯科商社
〒130-0011 東京都墨田区石原 1 - 1 9 - 5
TEL : 03-3625-3111
FAX : 03-3625-1110